

# 高温型熱交換器 HEX-HJ

## 取扱説明書

### ●ご使用前に必ずお読みください。

- ◆ このたびは、高温型熱交換器 HEX-HJをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
- ◆ 本体の銘板にて、型式がご注文の製品に相違ないかをご確認ください。

デミフィルタ  
(別売品)



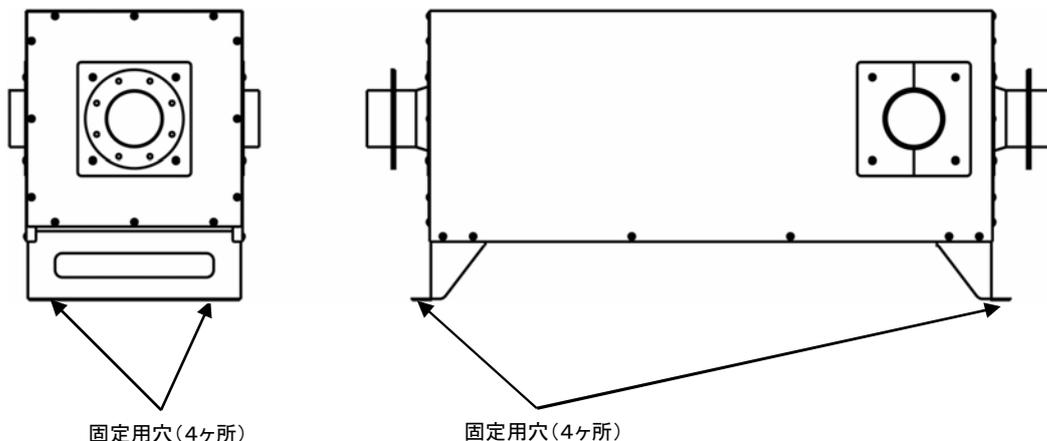
1. 据え付け
2. 配管
3. 使用上の注意
4. メンテナンス



この取扱説明書の内容は予告無しに変更します。  
また、取扱説明書中の図、及び表示は実際の仕様を  
保証するものではありません。  
この取扱説明書を製造者の許可なくして変更、複製  
することを禁じます。

# 1. 据え付け

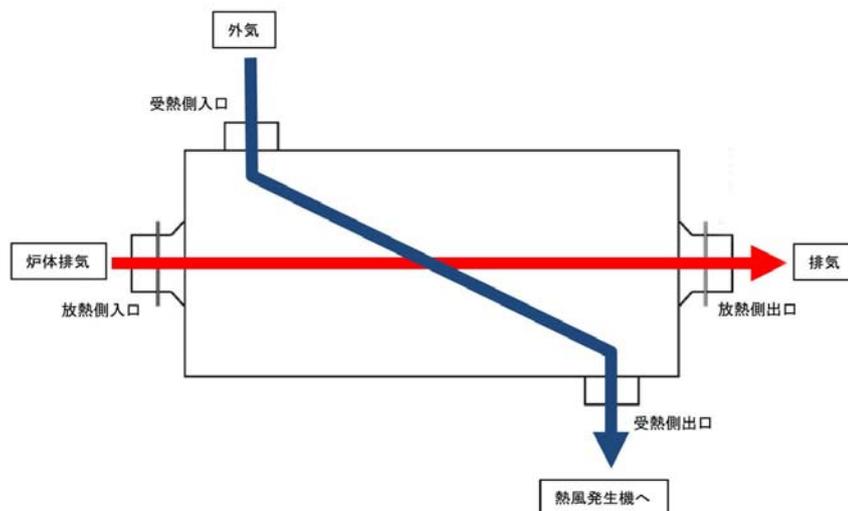
- ①熱交換器には取付位置、取付角度、取付方向に制限はありません。任意の位置へ据え付けてください。
- ②固定用穴(4-8×12長穴)を利用して、任意の位置へ据え付けてください。



- ③本機は断熱施工済みですが、設置された熱交換器の上面側、及び各出入口付近は熱くなる可能性があるため、ホコリ等の蓄積には充分ご注意ください。火災の原因になります。
- ④本機は断熱施工済みですが、本機の表面はご使用状況によっては高温となりますので、可燃物が近接する場所には設置しないでください。また、直接、手を触れないようにご注意ください。火災や火傷の原因となります。

# 2. 配管

- ①放熱側、受熱側のそれぞれへ間違いの無いように配管をおこなってください。
  - ・ 炉体からの排気等の廃熱エア → 放熱側入口へ
  - ・ 外気等の加熱目的エア → 受熱側入口へ
  - ・ 受熱側出口 → 熱風発生機の吸入口へ
  - ・ 放熱側出口 → 排気へ※ 放熱側、受熱側の各出入口の方向を間違えると、熱交換率に影響がしますので、間違いのないよう、配管施工をおこなってください。



- ②放熱側、受熱側への配管はエア漏れの無いようにしっかりと確実に固定してください。
- ③各配管はできるだけ短く、十分な断熱を施工してください。高温の熱交換を対象とした装置のため、各配管の長さや断熱施工の状況によっては、カタログ記載の熱交換率を大幅に下回る可能性があります(カタログ記載の熱交換率は各配管の熱損失を考慮していません)。

### 3. 使用上の注意

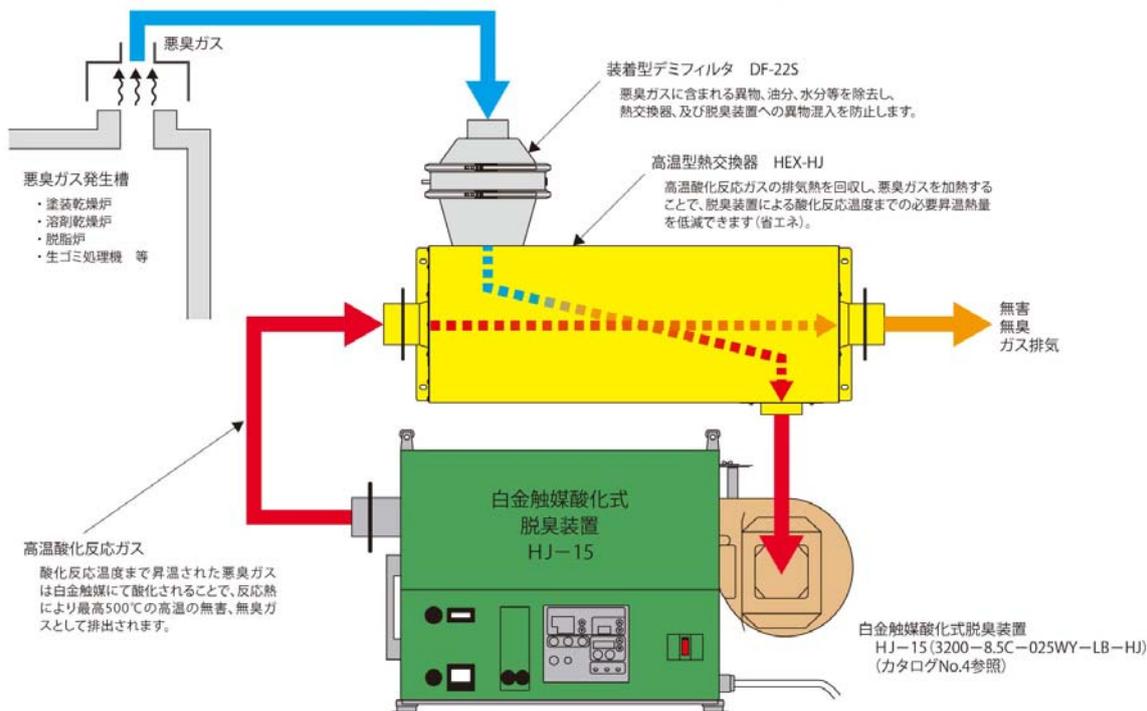
- ①最大使用風量1.5Nm<sup>3</sup>/min以下でご使用ください。最大使用風量を超えた風量で使用すると、熱交換率の低下や、過大な圧力損失により、熱源等に影響を及ぼす可能性があります。
- ②放熱側の圧力損失と受熱側の圧力損失を考慮してご使用ください。放熱側と受熱側の両者を1台の送風源でまかなう場合は、放熱側、受熱側の両者の圧力損失を加算した圧力が必要となります。
- ③乾燥炉等の排気側に熱交換器を取り付ける場合は、圧力損失により乾燥炉等への供給風量が低減する可能性があります。乾燥炉等の既存送風源で熱交換器の圧力損失を補えない場合は、排気用送風機の増設もご検討ください。
- ④熱交換器へ供給する排気の最高温度は500℃です。これ以上の温度を供給しないでください。内部のシール材等が破損する原因となります。
- ⑤熱交換器へ供給する排気、及び外気の吸い込み圧力は2.96kPa以下としてください。これ以上の圧力で使用するとエア漏れや破損の原因となります。
- ⑥熱交換器へ供給する排気、及び外気に多量の粉塵等が含まれる場合は、それぞれに適したフィルタを取り付けてください。

#### 《適合フィルタ》

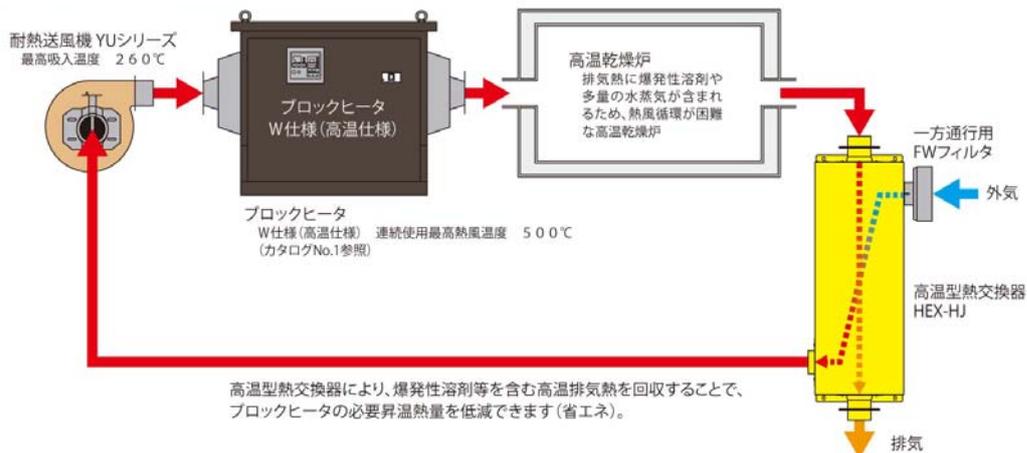
- ・ 放熱側(高温排気等): 230℃以下 → デミフィルタ、またはデミフィルタ+使い捨てフィルタ
- ・ 受熱側(外気) → 一方通行用FWフィルタ、または高性能CRフィルタ

#### 【基本仕様例】

##### ● 白金触媒酸化式脱臭装置による悪臭ガスの脱臭時、高温酸化反応ガスの再利用



##### ● 有機溶剤等の高温乾燥炉の排気熱風の再利用



## 4. メンテナンス

- ◆ 高温型熱交換器 HEX-HJは高温対応タイプのため、分解清掃がおこなえません。よって、熱交換器内部に粉塵、異物等が蓄積しないよう、受熱側入口には必ずフィルタを取り付けて使用してください。また、放熱側入口においても、入口気体温度に見合ったフィルタをできる限り取り付けていただくことをおすすめします。

### 《受熱側入口推奨フィルタ》

入口気体温度	80℃以下		230℃以下
捕集効率	5μm以上約70%除去	3μm以上約93%除去	5μm以上約85%除去
推奨フィルタ型式	一方通行用FWフィルタ FW75 <sup>※1</sup>	一方通行用CRフィルタ 横置き型 CR-22AS 縦置き型 CR-22AV <sup>※2</sup>	熱風循環用デミフィルタ 装着型 DF-22S <sup>※3</sup>

※1 一方通行用FWフィルタは、ホースバンドにて受熱側入口に直接取り付けることができます。

※2 一方通行用CRフィルタ CR-22AS、及びCR-22AVは、フレキホース配管にて、受熱側入口に取り付けてください。

※3 受熱側入口に熱風循環用デミフィルタを取り付ける場合は、受熱側入口の化粧パネルを外し、断熱材と合フランジを取り外してからデミフィルタを取り付けてください。

### 《放熱側入口推奨フィルタ》

入口気体温度	230℃以下	230℃以上
捕集効率	5μm以上約85%除去	—
推奨フィルタ型式	熱風循環用デミフィルタ 自立型 DF-S22S	ご相談ください。

※ 熱風循環用フィルタ DF-S22Sは、フレキホース配管にて、放熱側入口に取り付けてください。

### 《注意》

回収排熱に硫黄分が含まれている場合は、その濃度と温度域により強い腐食環境をつくることとなり、低温酸腐食として熱交換器壁に硫酸腐食が発生しますので、ご注意ください。



熱風発生機

製造  
販売元



株式会社 関西電熱

本社 〒577-8566 東大阪市高井田西5丁目4番18号  
TEL (06) 6785-6001(代) FAX (06) 6785-6002  
東京支社 〒144-0035 東京都大田区南蒲田2丁目4番4号  
TEL (03) 5710-2001(代) FAX (03) 5710-2005

ホームページ [www.kansaidennetsu.co.jp](http://www.kansaidennetsu.co.jp)